

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	<i>Bacillus cereus</i> (セレウス菌) による末梢静脈カテーテル関連血流感染症対策としての末梢アミノ酸含有製剤の規定作成
受付番号	1304
当院の研究責任者 (所属)	小林理栄 (薬剤部)
研究者等 (所属)	新井亘 (薬剤部)、奥住捷子 (検査技術科)、荒井千恵子 (感染管理課)、熊坂一成 (臨床検査科)
研究期間	2025年2月1日～2025年7月29日
調査データ対象期間	2015年7月1日～2024年2月29日
本研究の目的	<i>Bacillus cereus</i> (セレウス菌) による末梢静脈カテーテル関連血流感染症は多くの施設から事例報告が行われ、輸液汚染の影響を抑えるため点滴時間の制限をした報告などがある。当院では、2017年6月に重篤な症例を経験したことを受け、末梢アミノ酸含有製剤に対し1.点滴時間の制限、2.混注禁止、3.1つの輸液製剤 (輸液ボトル) のゴム栓部分に接続できる輸液ラインの数は1つと規定を設け、2018年1月から施行した。 <i>Bacillus cereus</i> 菌血症患者数と、アミノ酸含有製剤の使用動向の変化を報告する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に末梢アミノ酸含有製剤を使用した患者さん
利用する試料・情報	末梢アミノ酸含有製剤の使用状況 (点滴ルート、点滴時間、混注の有無など)、 <i>Bacillus cereus</i> 菌血症の有無
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り ()
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性がありますが、その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源 (利益相反)	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り ()
倫理審査等の経過	第 279 回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2025年1月31日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111 (代表) 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科